

塩尻総合学科新校での1日の生活

塩尻駅から自転車で学校に向かう。駅にかかるぶどう棚を横目に見ながら走り出すこの時間が、この地域で学ぶ一日の始まりだ。金曜日の朝は、週の重さが少し軽くなっている(体感で言えば、教科書一冊分くらい)。秋が深まり、空気はひんやりしているが、日差しはやわらかい。畑には収穫を待つぶどうが実り、「ここは塩尻だ」と改めて実感する風景が広がっている。入学当初は周囲を気にしてばかりだったが、今ではこの通学時間も、頭の中を整理する貴重なウォームアップの時間になっている。

校内に入ると、明るく開放感のある空間が広がる。外の景色とも自然につながっているように感じられ、朝の光がやわらかく差し込んでいる。まだ半分夢の中の生徒と、すでにエンジン全開の生徒がほどよく混ざり合い、それぞれの一日が静かに動き始めている。

同じ農業系列を履修している友人と合流し、身支度を整える。入学当初は自分から声をかける方ではなかったが、今では「おはよう」が自然に出てくるようになったことに、自分でも少し驚いている(声のボリュームも、当時比1.5倍だ)。

1・2時間目は連続で「ワイン製造」の授業。実習棟へ移動し着替える。専門的な設備が整った実習室で、今日は発酵の進行状況を確認し、温度や糖度の変化を測定・記録する。数値を前にすると、なんとなく理科が得意になった気分になるのが不思議だ。来週には近隣の小学校との交流活動も予定されており、この授業で得た知識や経験をどのように伝えられるか考えるのも楽しみの一つになっている。

データをもとにグループで意見を交わし、次の工程を考える時間は、静かだが頭の中はフル回転している。地域のワイナリーの方から直接指導を受ける機会もあり、教科書の中の知識が一気に「本物」になる瞬間を味わう。将来は農業系の大学に進学し、地域の特産を生かした仕事に関わりたいという思いが、この頃はぐんと具体的になってきた。

3時間目は「英語コミュニケーション」。今日はALTの先生とのインタビューテストが行われた。FLAを活用しての活動だったが、周囲では他のグループもそれぞれ活動しており、ほどよい緊張感が流れている。農業や将来の目標について英語で質問され、頭の中で一度日本語に変換してから、必死に英語を組み立てる。

文法は完璧とは言えないが、言いたいことはちゃんと伝わったようで、内心ガッツポーズ。教室の形にとらわれないこの学びの場が、「まず話してみる」勇気を後押ししてくれている。

4時間目は「論理国語」。教室のすぐそばにあるメディアセンターを行き来しながら授業が進む。書籍やデジタル資料を使い分けながら、テーマに沿って情報を集め、自分の考えを整理していく。グループで意見を交わす中で、「そんな見方があったのか」と何度も立ち止まる。しっかり頭を使うのに、不思議と眠くならない授業だ。

昼休みは、友達と畑に面した場所で過ごす。風を感じながら食べるお弁当は、特別なメニューでなくてもなぜかおいしい(たぶんロケーション補正が入っている)。午後に向けて心と体をゆるめる、大切な時間だ。

その後、一緒に探究活動を進めている友達と地域連携室へ向かう。コーディネーターの方に相談しながら、フィールドワークの進め方や地域との関わり方を考えると、「学校の外」がぐっと身近に感じられる。

5時間目は「公民」。地域社会や産業について学びながら、探究活動と結びつけて考える。午前中の学びや昼の打合せが自然につながり、「今日はずっと同じテーマを追っているな」と気づく。ばらばらだった授業が一本の線になる感覚は、少し誇らしい。

6時間目は「体育」。広いグラウンドで体を動かし、頭の中をいったんリセットする。自然と声も出て、クラスの一体感が広がっていく。

放課後は弓道部の活動に参加する。道場には独特の静けさがあり、自分の呼吸や姿勢に集中する時間が流れる。弓道は高校に入ってから始めたが、本校は全国大会にも出場している実績があり、その一員として活動できていることは大きな誇りだ。入学当初は人の視線が気になっていた自分が、今では的だけを見ていられるようになったのは、少し不思議でもあり、成長を感じる瞬間でもある。

練習後は電車の時間まで、再来週に控えた定期考査に向けて早めに準備を始めようと、友人と一緒にコア塩尻へ向かう。少し疲れた体を感じながらも、場所を変えて机に向かうと自然と気持ちが切り替わる。学びに向かう姿勢も、こうした日々の積み重ねで少しずつ形になってきたように思う。

帰り道、校舎の明かりを背にしながら交わす何気ない会話や、静かに進む勉強の時間も含めて、この学校での毎日は確かな手応えを伴って積み重なっている。

学び、仲間、地域とのつながりが、無理なく日常の中で重なり合うこの学校での生活の中で、自分の未来は少しずつ形を持ち始めている。この環境での経験を積み重ねながら、将来の夢に向かって、今日もまた一歩前に進んでいく。

塩尻総合学科新校における教育課程・講義イメージについて

(資料5 補足)

※下記に記載する教育課程や各講義については、今後詳細に検討が行われるものであり、あくまでもイメージである。

○志望に合わせた講義選択イメージ

：必修科目 ：理科選択(科学と人間生活と基礎1科目、又は基礎3科目)

※空白の時間は空きコマとして、探究活動を深めたり、必要な学びや活動に充てることを想定。

※生徒（2・3年）は自らの志望や興味を踏まえて授業を選択するため、実際は下記表に限定せず多様な講座（6クラス規模の総合学科の場合、16～18講座程度）が同時展開される。

○塩尻総合学科新校 教育課程イメージ											:必修科目(学校設定含む)								:科学と人間生活+基礎1科目、又は基礎3科目												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1年次	現代の国語		言語文化		歴史総合		数学Ⅰ			数学A		理科選択		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		産業社会と人間		LHR		
2年次	地理総合		公共		体育		保健		理科選択	進路に応じた選択科目（理科基礎選択、空きコマを含む）																			★	LHR	
3年次	体育		進路に応じた選択科目（理科基礎選択、空きコマを含む）																											★	LHR

1日6時間授業×週5日＝30コマ（74単位以上の修得が必要(LHR以外)）

★：総合的な探究の時間

○生命・環境・農科学系列：農業を中心に学ぶ生徒（例）

2年次	月	火	水	木	金
1	英語コミュⅡ	地理総合	地域資源活用基礎	生物基礎	ワイン製造α
2	論理国語	論理国語		英語コミュⅡ	
3	体育	保健		論理国語	英語コミュⅡ
4	地理総合	公民	LHR	農業と環境	論理国語
5	農業と環境	食品微生物	英語コミュⅡ		公民
6			生物基礎	総合的な探究の時間	体育

3年次	月	火	水	木	金
1	文学国語	総合実習	英語コミュⅢ	文学国語	発酵食品
2	情報実践		食品製造	英語コミュⅢ	
3	英語コミュⅢ	英語コミュⅢ		地域資源活用	文学国語
4	体育	文学国語	LHR		
5	食品製造	情報実践	ワイン製造β	総合的な探究の時間	総合実習
6		体育			

○情報・ビジネス系列：商業を中心に学ぶ生徒（例）

2年次	月	火	水	木	金
1	地理総合	簿記	英語コミュⅡ	数学Ⅱ	英語コミュⅡ
2	数学Ⅱ	化学基礎	体育	ビジネス基礎	公民
3	ビジネス基礎	情報処理	情報処理	簿記	保健
4	体育	英語コミュⅡ	LHR	地理総合	化学基礎
5	簿記	公民	数学Ⅱ	英語コミュⅡ	簿記
6	情報処理	数学Ⅱ		総合的な探究の時間	情報処理

3年次	月	火	水	木	金
1	英語コミュⅢ	マーケティング	原価計算	ソフトウェア活用	中国語
2	時事問題	課題研究	体育	原価計算	英語コミュⅢ
3	体育	プログラミング	英語コミュⅢ	マーケティング	体育
4	原価計算	英語コミュⅢ	LHR	時事問題	プログラミング
5	プログラミング	中国語	プログラミング	総合的な探究の時間	課題研究
6	ソフトウェア活用	原価計算	課題研究		

○生活・福祉・子ども系列：福祉を中心に学ぶ生徒（例）

2年次	月	火	水	木	金
1	地理総合	英語コミュⅡ	地域福祉基礎	音楽Ⅱ	英語コミュⅡ
2	論理国語	化学基礎	体育	フードデザイン	公民
3	地域福祉基礎	服飾手芸	コミュニケーション技術	保育基礎	保健
4	体育	保育基礎	LHR	地理総合	化学基礎
5	フードデザイン	公民	英語コミュⅡ	論理国語	服飾手芸
6	英語コミュⅡ	音楽Ⅱ		総合的な探究の時間	コミュニケーション技術

3年次	月	火	水	木	金
1	コミュニケーション技術	英語コミュⅢ	時事問題	教養数学	ハングル
2	英語コミュⅢ	時事問題	体育	英語コミュⅢ	コミュニケーション技術
3	体育	地域福祉演習	英語コミュⅢ	保育実践	体育
4	教養数学		LHR		調理
5	介護福祉演習	ハングル	介護福祉演習	総合的な探究の時間	福祉総合研究
6		調理			